

令和5年8月30日

「描かれた恵那山-21 名の画家たち」展が開催されます

恵那山は当地域のシンボルとして古くから文学や絵画に登場し、その姿を表現されてきました。

今回の企画展では、当市や恵那市などの出身画家が恵那山をどのように描写したのか、21世紀に合わせて、21名の画家の作品各1点を紹介します。

■会期 2023 年 9 月 1 日 (金) から 12 月 24 日 (日) まで

開館 日/金・土・日・祝日 開館時間/9:30~17:00 ※入館は16:30まで 入館 料/一般330円(中学生以下無料) ※団体割引有

■会場 熊谷榧つけちギャラリー(アートピア付知交芸プラザ内)

■紹介する画家

1	前田青邨	2	遠山幸男 3	せ村麦雨	4	吉村唯七	5	田口昌宏
6	安江静二	7	滝川英明 8	島崎鶏二	9	中川とも	1 0	加納睦久
	, , , ,		古田雅博 13			加藤公雄		
1 6	森島清泰	1 7	長谷川忠広18	森本頴七	1 9	藤原 梵	2 0	松原鉄之
2 1	笠木 茂							

■展示の特徴、見どころ

展示作品の種類は油彩画、日本画、水墨画、水彩画、版画などでバラエティーに富んでいます。

「恵那山」の姿は、21 名それぞれであり、遠くに見える恵那山を描いたものや頂上付近を捉えたもの、また、写実的なものもあれば、装飾的に描いたものもあります。それぞれの画家の思いが投影された絵画を展示します。

お問い合わせ先

文化スポーツ部 文化振興課 文化振興係 担当者:入曽

電話:0573-66-1111 (内線 4319)